

祝成人

広報なすしおばら

NASUSHIOBARA Newsletter

2 / 5

February 2018 No.315



特集 祝成人

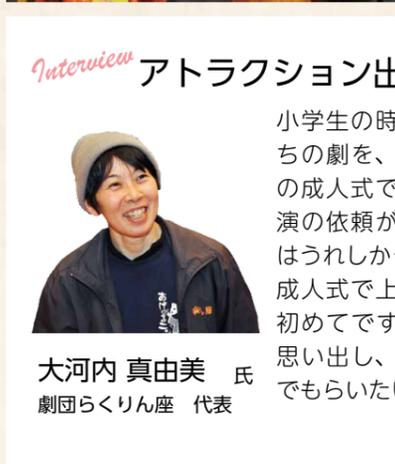


司会台から会場を望む一コマ。会場からの視線を気にせず
司会を務める堂々とした新成人の後姿。

市では目の不自由な人のために音訳版広報を発行しています。詳しくはシティプロモーション課までご連絡ください。



11 祝福の朝日の中を、晴れ着に身を包んだ新成人が会場に向かう 2 受け付けでは、地元の高校生が手伝っていた。彼女たちも数年後には、振袖を着てこの会場を訪れる 3 久しぶりに再会した級友と記念にパシャリ。スマホで自撮りする新成人が増えてきた 4 地元のテレビの取材を受ける人も 5 式の開始を待つ会場内はとても賑やか 6 式が始まると、会場はたちまち凜とした空気に 7 お世話になった恩師を一人ひとり紹介。拍手や歓声上がる 8 9 中学校時代を映したスライドショー。当時の思い出がよみがえり、笑い声が会場を包む 10 式が終わり、恩師を囲んでの記念撮影 11 12 13 各会場で行われたアトラクション



Interview アトラクション出演者の声

大河内 真由美 氏
劇団らくりん座 代表

小学生の時に観た私たちの劇を、人生の節目の成人式で観たいと上演の依頼があったときはうれしかったですね。成人式で上演するのは初めてですが、当時は思い出し、劇を楽しんでもらいたいですね。



この日の演題は「おむすびころりん」



特集

祝 成人

人生の節目の一つである成人式。大人の仲間入りをする若人たちを励まし、その門手を祝う。昨今では全国でさまざまな趣向を凝らした成人式が開催されているが、本市でも思い出に残る成人式にしようと奔走する新成人たちがいた。

新成人、門出の日

穏やかに晴れ渡った1月7日、黒磯文化会館・三島ホール・ハロープラザの3会場で同時に那須塩原市成人式が開催された。

今年、本市で新成人となったのは1192人。各会場には、晴れ着に身を包んだ新成人たちが次々と訪れた。

各会場では市長を始め、来賓や恩師から新成人に向かって激励の言葉が贈られた。それに対して新成人代表からは「今まで私たちに関わってきた全ての人たちに対して感謝の気持ちを忘れず、大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として常に前向きに進んでいきます」と力強く誓いの言葉が読み上げられた。

この他にも、黒磯高校吹奏楽部、那須野ヶ原疏水太鼓、劇団らくりん座が式典前にアトラクションを行い、新成人の門出に華を添えた。

また、会場のあちらこちらで、新成人たちが友人たちと嬉しそうに写真を撮ったり、おしゃべりをしたりと、皆思い思いに級友との再会を楽しんでいた。

そんな中、緊張した面持ちの新成人たちがいた。成人式実行委員のメンバーだ。彼らはこの日のために、コツコツと準備を進めてきた。

Interview 各地区のリーダー

黒磯、西那須野、塩原…それぞれの会場で活躍した成人式実行委員たち。初めはなかなか人が集まらず苦労することがあっても委員をまとめ上げ、式を成功へ導いた各地区の実行委員会のリーダー。彼らに活動への思いを聞いた。

企画が実現した時の充実感が たまらない



塩原地区
分科会会長

みずき
八木沢 瑞貴 さん
Mizuki Yagisawa

現在地元にはいないので、打ち合わせの度に帰郷するのは大変でしたが、らくりん座へのアトラクションの出演依頼など、自分たちがやりたいことを企画し、実現した時は大きな充実感をいただきました。今は大学で国際協力について学んでいます。今回、仲間と共に企画の立案、実行という大切な体験ができました。この経験を活かして、今後も地域を盛り上げるさまざまな活動をしたいです。

リーダーシップの 大切さを痛感



西那須野地区
分科会会長

こけい
中里 光平 さん
Kohji Nakazato

初めて会議に出席した時は、あまりに人が少なく不安でしたが、会議を重ねるにつれて次第に仲間が集まり、その仲間たちが力を発揮し、準備から当日まで活躍してくれました。

現在は農業大学校で野菜などの育成の研究をしており、実習の教員になることを目指しています。今回の活動を通じ、リーダーシップをとることの大変さや大切さを学べたことは、大きな収穫です。

今まで経験したことのない スケール



黒磯地区
分科会会長

りょうた
相馬 良太 さん
Ryota Souma

地元に残っている自分がやらなければと思い、引き受けました。こんなにも大きな規模の人生の節目の式典に、リーダーとして関わることができたのは貴重な体験でした。

現在、大学で電磁力などの勉強をしています。今回、実行委員長をやったことでコミュニケーション力や人との調整力を学ぶことができたので、これらをもっと活かせるようになっていきたいです。



成人式実行委員奮闘記 ～式を支えた立役者たち～

成人式を舞台裏で支えた実行委員たち。そして彼らをまとめ上げた各地区のリーダー。出身校は異なっても彼らの思いはただ一つ、「一生に一度の成人式を、心に残るものにしたい」。思いを現実にするための彼らの奮闘ぶりを紹介する。

晴れの日を迎える ために

本市の成人式は、新成人たちが実行委員会を組織して準備などを行っている。実行委員会は、黒磯・西那須野・塩原の地区ごとに組織され、メンバーは中学校卒業時に指名されている。実行委員会は成人式の約4カ月前に招集され、活動を開始。各自の役割を決めた後、式内容の検討に入る。

実行委員の仕事は、式を盛り上げるためのアトラクションや演出の企画、恩師を紹介する資料の作成に加え、式当日の進行など多岐にわたる。市外に住んでいる委員も多く、打ち合わせでもなかなか全員が揃わない中、お互いが協力して準備を進め、晴れの日を迎えた。

開式前は緊張で硬かった表情も、いざ式が始まると一変。みんな堂々と、司会進行や恩師紹介など各自の役割を果たしていた。その時、彼らの表情は、責任を持って大役を果たそうとする大人の顔になっていた。



1～2事前の会議でスライドショーや恩師の紹介文などを打ち合わせる。回を重ねるにつれて、和気あいあいとした雰囲気になっていく 3前日のリハーサル。本番を明日に控えて緊張が高まる中、それぞれが自分の役割を確認していた 4新成人を代表しての「誓いの言葉」。会場全員の視線が彼女に注がれる 5影アナウンス。読み間違えが無いよう、何度も練習を重ねていた 6舞台の配置替えなどは、全員で 7大役を務めあげ、安堵の表情の委員たち



西那須野会場では婦人会から花束が贈られた

本番直前、気合をいれる実行委員たち



後藤 圭祐 (三島中)

山下 春奈 (箒根中)

井上 雙鈴 (三島中)

若林 智也 (高林中)

堀江 伊織 (西那須野中)

井谷 翔馬 (塩原中)

磯 実志 (厚崎中)

豊田 亜依 (西那須野中)

佐藤 祐輔 (日新中)

加藤 遥 (西那須野中)



北川 和希 (黒磯中)

人見 健太 (黒磯北中)

菅原 千晶 (黒磯中)

自井 茜 (箒根中)

小山 陸 (日新中)

中里 光平 (三島中)

八木沢 瑞貴 (箒根中)

**実行委員たちの
夢・抱負**

無事に成人式を執り行った、成人式実行委員たち。彼らが描く自分の未来…彼らが抱く今後の夢や抱負はどのようなものだろう。
※今年の実行委員は黒磯地区22人、西那須野地区11人、塩原地区6人。(内1名は欠席)

相馬 良太 (高林中)



谷口 敬太 (三島中)

高梨 壮太 (黒磯中)

大塚 咲来 (三島中)

君島 竜 (箒根中)

斎藤 千尋 (三島中)

大塚 幹久 (塩原中)

鈴木 龍斗 (黒磯中)

阿久津 葵 (西那須野中)

安齋 陸 (日新中)

登那木 恒平 (西那須野中)



鈴木 康州夫 (東那須野中)

高根澤 あやか (日新中)

青木 菜 (黒磯中)

佐藤 真由 (東那須野中)

森下 真守 (黒磯北中)

澤田 将弥 (日新中)

佐藤 萌恵 (黒磯北中)

池田 陸星 (東那須野中)

喜田 夏純 (黒磯中)

牧主 空 (東那須野中)



幻想的な光が温泉街を包む ～塩原温泉竹取物語～

塩原温泉街を竹灯笼の幻想的な光が包み込むライトアップイベント「塩原温泉竹取物語」が今年も始まりました。3回目となる今年は、約1,000本もの手作り竹灯笼が温泉街中心地にある妙雲寺参道や湯っ歩の里などの他、新湯地区や元湯地区などにも設置され、夕方になると淡い光で温泉街を照らしています。

「この光景を見て、塩原を訪れた人たちが笑顔になってくれると嬉しい」と話してくれたのは、実行委員長の君島達己さん。このライトアップは2月末まで楽しめ、4月からのデスティネーションキャンペーン期間中も実施する予定です。



↑幻想的な光に包まれる湯っ歩の里

←点灯式当日だけ特別にライトアップされた妙雲寺本堂



↑竹灯笼は温泉街のあちこちに配置されている（蓬菜橋）



←竹灯笼の光に照らされて初詣に向かう人たち（妙雲寺参道）



怖くても負けないぞ！

～たかはやし保育園 新年のつどい～

1月9日にたかはやし保育園で行われた新年のつどい。新年を祝い、日本のお正月文化に親しむために毎年開催されています。今年は園児72人が参加して紙芝居で干支の由来を学んだり、羽子板やこまなどお正月遊びの実演を見たりしました。会場が一番盛り上がりを見せたのが、獅子舞登場の場面。怖くて泣いてしまう子もいれば、触れ合いを楽しみにしていた子も。獅子舞の縁起を担ぎ、元気に1年を過ごしてくれることを願っています。



美味しい野菜を 今年も食卓に

～卸売市場初競り～

吐息が真っ白になるほど朝の冷え込みが厳しかった1月5日。早朝から黒磯那須公設地方卸売市場で新春恒例の初競りが開かれました。競り人の威勢の良い掛け声が市場に響くと、周りを囲む買参人が競い合いながら次々と値をつけ、あっという間に競りは終了。ねぎや白菜など新鮮な野菜がトラックに積み込まれ、市内の小売店へと運ばれて行きました。昨年の天候不順で高騰している野菜価格。今年は豊年満作になることに期待です。

01 日本や世界を舞台に、輝かしい実績を残した4人 ～その功績を称え、市長特別賞を贈呈～

スポーツをはじめとした各方面で全国、そして世界を舞台に市民の皆さんが活躍しています。私たちに夢や希望を与えてくれた皆さんに市長特別賞が贈られました。

アメリカ合衆国フロリダ州で開催されたITF世界ベテランテニス選手権。この大会の国別対抗戦75歳以上のクラスに日本代表の一人として参加し、日本を第3位に導いた佐藤久和氏。「これからも夢を持って、体のケアに気を使いながら続けていきたい」と語ってくれました。



佐藤 久和 さん

35歳の時、上司に誘われて硬式テニスを始め、スキーで足腰を鍛えるために本市に移住。全日本ベテランテニス選手権ではダブルス・シングルの両方で優勝を経験。

愛媛県で開催された国民体育大会レスリング競技会。田代英才さんは、少年男子グレコローマンスタイル74kg級で地元・愛媛県の選手との激闘を制し、見事に優勝。今後は、「大学でもレスリングを続けて、とちぎ国体まで現役でいたい。いずれ世界で戦える選手になりたい」と抱負を教えてくださいました。



田代 英才 さん

足利工業大学附属高校3年生。小学6年から柔道を始め、厚崎中学校時代の恩師の勧めで高校からレスリングに転向。その恩師の背中を追い、教師になるのが夢という。

10月に愛媛県で行われた全国障害者スポーツ大会。田代龍二さんは陸上競技400m少年に出場し、参加者35人が5グループに分かれて競う中、グループ第1位に輝きました。今回が2度目の挑戦だった彼は「前回の国体は2位で、悔しい思いをした。今年は必ず優勝したかった」と喜びを噛みしめていました。



田代 龍二 さん

那須特別支援学校高等部3年生。瞬発力だけでなく、持久力も必要な400m走において、後半の粘りが持ち味。来年度から社会人として、仕事とスポーツの両立を目指す。

全日本テニス協会が主催する、35歳以上を対象とする国内最高峰の硬式テニスの大会「全日本ベテランテニス選手権」。この大会の男子70歳以上シングルスに初出場・初優勝した近藤清氏。近藤氏は、「本市から国体の選手が出るよう子どもたちの指導もしていきたい」と語ってくれました。



近藤 清 さん

中学生の時に軟式テニス、40歳で本市に移住したこときっかけに硬式テニスを始める。軟式テニスでは全国大会を2回制し、今回の優勝で軟式・硬式両方で全国制覇を達成。



北浦 竜次 選手

02 本市からプロ野球選手が誕生 ～北浦選手が市長を訪問～

プロ野球のドラフト会議で、北海道日本ハムファイターズから投手として5位指名され入団した北浦竜次選手が、市長を表敬訪問しました。北浦選手は本市出身で、現在は白鷗大足利高校の3年生。共英小学校2年生の時に野球を始め、中学生の時

には硬式野球チームの「大田原ボーイズ」に所属し活躍しています。君島市長の激励に対し、北浦選手は「1日も早く1軍選手となり、多くの人から応援される選手になりたい」とプロで活躍する抱負を力強く語ってくれました。

下水道ってどんなもの？

▶問い合わせ
下水道課
☎0287(37)8479

下水道財政のしくみ

市の会計には、多くの市民に関わる事業を行うための一般会計と、特定の目的の事業を行うための特別会計があります。一般会計は税金、特別会計は使用料などが主な財源となっています。

下水道は、特定の地域の人だけが利用できる施設であるため、特定の支出を特定の収入でやりくりする特別会計を設けています。

汚水と雨水

下水道は、生活で発生する汚水を集めるだけでなく、雨水を安全に排除する役割があります。

特に都市部では、雨水が地面に浸透しないため、道路や街の排水のために雨水用の管が敷設された地区があります。

事業費のうち、自然現象である雨水の処理は公費(税金)で、汚水の処理は下水道使用者が支払う私費(下水道使用料)で賄うことを原

則としています。

しかし、現在下水道使用料で汚水処理費用のすべてを賄えていないため、不足分を公費(一般会計繰入金)で補ってんしています。



一般会計繰入金

一般会計繰入金は、「基準内繰入金」と「基準外繰入金」の2つに分けられます。

「基準内繰入金」は、雨水の処理や、下水道整備のために借りたお金の返済(資本費)など、公費で賄う部分として国の基準が定められているものです。

一方「基準外繰入金」は、汚水の処理など、本来下水道使用者が支払うべき費用の不足分を税金で補てんするものです。つまり、下水道が整備されない地区の人も、費用を負担している状況なのです。

汚水処理にかかる費用は私費で賄うことが原則ですので、基準外繰り入れが生じている状況を解消する必要があります。

不足する下水道使用料

下水道使用料は、汚水処理にかかる費用を、汚水を排出した人に負担してもらうものです。下の図の維持管理費と資本費の基準外繰入金は、下水道使用料の不足を示しています。

汚水処理費を下水道使用料で賄うだけ賄えなさを「経費回収率」といいますが、現在市の経費回収率は89.2%と、約1割分が不足している状況です。

基準外繰り入れが生じている状況を解消するためには、この「経費回収率」を上げる必要があります。

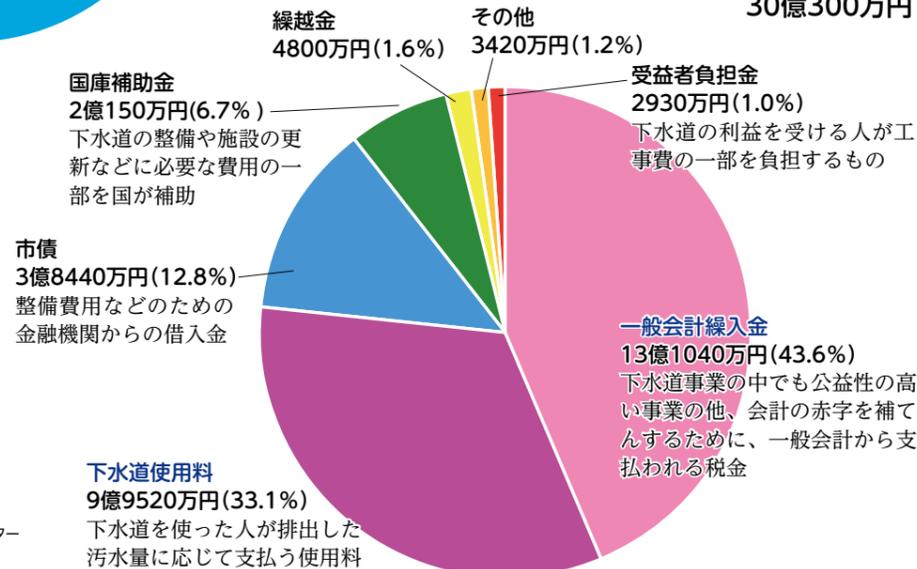
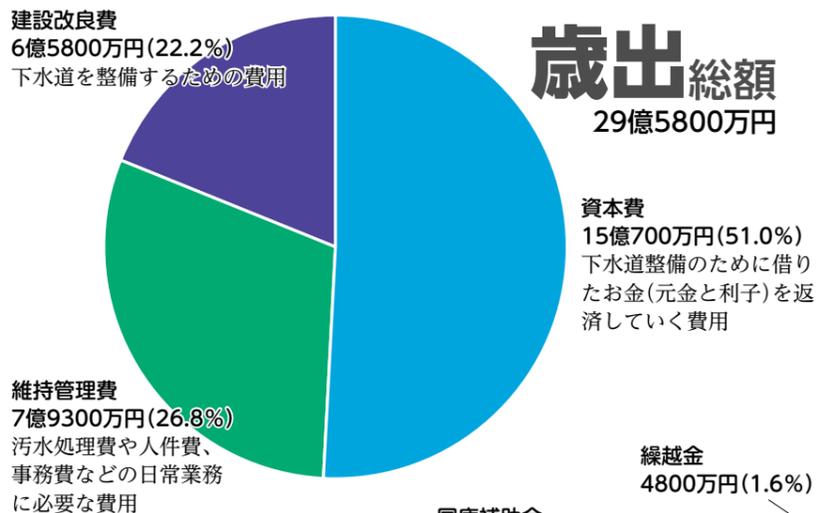
収入の収納

下水道事業の収入のうち、下水道使用料と受益者負担金は、皆さんに支払ってもらっている収入です。事業を進めるための大切な財

歳入総額 30億300万円

平成28年度 事業費内訳

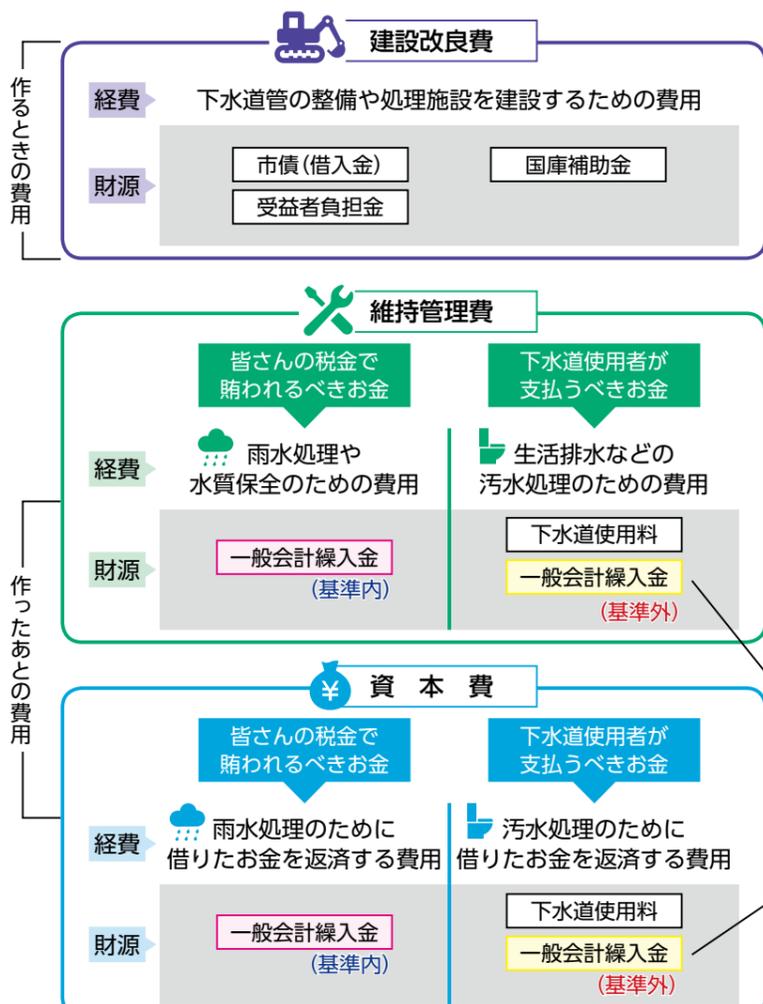
歳出総額 29億5800万円



基準外繰入金っていうのは、下水道使用料だけでは賄えない分を負担している税金のことだよ



下水道事業の経費とその財源



スイスイの「これ、知ってる？」



「下水道の日」って知ってる？

毎年9月10日は「下水道の日」なんだよ。昭和36年に下水道の普及のために始まったんだ。この日を中心に、全国の自治体で普及活動イベントなどのいろいろな催しをやっているんだよ。

ほかにも、主に小学生から中学生を対象にした作文やポスター、新聞などを募集する「下水道いろいろコンクール」もあるんだ。那須塩原市のみならず応募してね。

なんで9月10日かという、下水道の役割の一つである「雨水の排除」にちなんで、台風シーズンを過ぎた(立春から数えて)220日が選ばれたんだ。

「下水道の日」には、家族みんなで楽しく下水道のことを知ろう！

9月10日は下水道の日



分流式と合流式

下水道には、汚水と雨水を一緒に集めて処理する「合流式下水道」と、汚水と雨水を分けて集める「分流式下水道」の2つがあるんだ。

那須塩原市では、「分流式」を採用しているよ。「分流式」は、処理の必要のない雨水はそのまま放流するから、「合流式」より汚水処理のコストがかからないメリットがあるんだ。

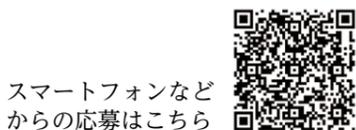
◆次回の「那須塩原市の下水道」は、これからの下水道経営についてお知らせします。



お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。

◆特集「結婚」はとてもタイムリーですねー昨年7月に「市結婚サポートセンター」を開設し、11月に1組のカップルがめでたく結婚されたとのこと。誠にめでたくございます。たくさんのカップルの誕生を期待しています。
A・Tさん(松浦町)70代女性



スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 表紙 | 2. 特集 |
| 3. 行政 info | 4. タウントピックス |
| 5. 子育て連絡帳 | 6. チャイルドトピックス |
| 7. 健康だより | 8. 図書館へ行こう！ |
| 9. お便りBOX | 10. なすしおばら珍百景 |
| 11. ちっちゃな自然 | 12. 編集後記 |
| 13. げんきびと | 14. ものづくり若人 |
| 15. 私のまちの近い遺産 | |

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

◆特集「いつまでも自分らしく」を読んで、93歳なので先の老後の心配もありますが、三森先生のようなお医者さんに出会えたから他界する時は暖かな自宅を迎えることができると思います。先生頑張ってください。
K・Oさん(木綿畑)90代女性

◆次男のお嫁さんが宇都宮市から那須塩原市に来てビックリしたことは、小・中学生が通りすがりに挨拶をしてくれること。なんだか嬉しくなりました。日常のさり気ないことって大切ですね。
お島はあばさん(下永田)60代女性

◆最近の広報の充実ぶりに感心しています。特に特集や人物を扱った記事中の写真が素晴らしいですね。他市町に誇れる広報紙です！
えみりくおばさん(鍋掛)60代女性

◆毎月20日発行の裏表紙のイベントカレンダーがとても便利です。
◆市内で芸術分野(文芸や工芸など)において活躍する人を紹介してほしいです。
ペガサスさん(清任町)40代男性

その他にも、たくさんのお便りをいただきました。ありがとうございました。

図書館 HP



図書館へ行こう！

午前9時30分～、平日は午後7時、土・日は午後6時まで開いています。

NEW!

『**ばっちゃん** 子どもたちの居場所。広島のマザー・テレサ』
著：伊集院 要 扶桑社
「ばっちゃん」こと中本忠子さん(83歳)。自宅を開放し、やってくる子どもたちの食事ばかりか、その家族にまでお弁当を持たせ、彼女自身が今もなお子どもたちの居場所であり続けている。
お帰りと言って抱きしめたら子どもは必ず立ち直る

『今さら聞けない 手芸の基礎がよくわかる！ **基本のピンワーク**』
監修：貴和製作所 日東書院本社
アクセサリーを作る時の基本の道具や材料の扱い方が分かりやすく写真付で解説され、初心者向けに通すだけ、つなぐだけ、貼るだけなどのアクセサリー紹介もあります。
道具いらずでできるアクセサリーもあります

『**ある女の子のための犬のお話**』
著：ダーチャ・マライーニ 未来社
イタリアを代表する作家・詩人・劇作家でもある彼女が、お話しをせがんだ女の子への手紙の中で描かれたいくつかの物語。犬や他の「いのち」の息づかいに呼応しながら現実を語る。
著者が贈る「いのち」の花束十二篇

『**クマと森のピアノ**』
作：デイビッド・リッチフィールド ポプラ社
クマのブラウンはある日森の中でピアノを見つける。ピアノを弾くことが大好きになったブラウンは森にやってきた人間のすすめで仲間たちと離れて“街”へ行くことになり…。
仲間たちのブラウンへの思いに感動します

『**図書館を心から愛した男**—アンドリュー・カーネギー物語—』
文：アンドリュー・ラーセン 六耀社
数多くの図書館設立に貢献したアンドリュー・カーネギーの生涯を描いた伝記絵本。慈善活動にいそしんだ彼の人生は学ぶことと分け与えることの大切さを教えてくれます。
学ぶことが将来の自分をつくる糧になる

『**安寿姫草紙**』
作：三田村 信行 ポプラ社
父と母、そして弟と過ごしていた安寿の幸せな日常は過去に犯した罪のせいで崩れてしまう。さまざまな出会いに助けられながら、弟を守るために困難に立ち向かった姫の物語。
「山椒大夫」の名で知られる、家族の絆の物語

イベント情報

「おひなさまかざりを作ろう！」
おはなし会と工作会
おはなし会の後に工作会を行います。ハサミを使った作業などはありませんので、小さなお子さんでも安心して作業できます。
▶とき 2月17日(土)午前10時30分～11時30分
▶ところ 塩原図書館
▶対象 小学生以下のお子さん
▶参加費 無料
▶定員 定員なし(申し込み不要)
▶問い合わせ 塩原図書館

「この本よんでみて! コンテスト2017」 審査結果発表
「この本よんでみて! コンテスト」は、自分のオススメの本を紹介する、市内の小中学生を対象としたコンテスト。
今年は右の3部門で審査が行われ、学年ごとに最優秀賞・優秀賞・特別賞が選ばれました。最優秀賞の受賞者を紹介します。
作品は図書館ホームページから見るができます。(3月上旬に掲載予定)

「たいせつな人に本をすすめる手紙を書こう/返事を書こう」部門
佐藤隆成(西小1年)、田中詩恵(東原小2年)、大森美穂(三島小3年)、熊谷定哲(三島小4年)、森屋優芽(槻沢小5年)、林東樹(槻沢小6年)
友だちにすすめる本の紹介カードを作ろう部門
足助柊哉(波立小3年)、渡辺琴音(大原間小4年)、宮澤亜純奈(槻沢小5年)、清水咲良(南小6年)、吉岡楓(日新中1年)、西海石日香(日新中2年)、八木真帆(西那須野中3年)
本の小ばこを作ろう部門
山岸寿運(大山小1年)、小河原碧(埼玉小2年)、小河原理々(南小3年)

▶問い合わせ 西那須野図書館 ☎(36)6001 黒磯図書館 ☎(63)9031 塩原図書館 ☎(48)7521

ちっちゃな自然
みつけた

NO. 154

春はもうすぐ
～チョウジザクラ～



チョウジザクラ 撮影日時：2017/4/26 撮影場所：木の俣園地

チョウジザクラって？

バラ科サクラ属
Cerasus apetala var.tetsuyae

桜の野生種の一つ。東北南部より南の太平洋側に見られる。別名はメジロザクラ。



トウゴクミツバツツジ

2月になり寒い日が続いていますが、皆様お変わりないでしょうか。春はもうすぐと言ってもまだまだ寒いですが、でも、野山では、もうすぐフクジュソウやセツブンソウなどが咲き始めますので、山歩きの準備をしましょう。市内には、ヤマザクラやウワミズザクラ、フサザクラなど野生のサクラがいろいろ見られます。しかし、以前紹介したウワミズザクラはサクラ属ではなくウワミズザクラ属で、フサザクラはフサザクラ科であり、属や科が違うので少し違う仲間です。今回は春に木の俣園地で見られるチョウジザクラを紹介いたします。チョウジザクラは、萼の部分(萼筒)が長く、花を横から見ると「丁」という字に見えることからその名がつけられました。萼の外側に毛が多く柔らかくそっぺに見えます。それだけでなく雌しべの花柱に毛が生えているのが特徴です。ヤマザクラなどに比べると花がまばらで地味な感じがします。葉はピロロドのように細かい毛で覆われ、葉の先は亀のしっぽのように尖っています。木の俣園地では、トイレの少し上流の岸辺で見られ、風が吹くと揺れやすいため、写真撮影はとも苦勞しました。4月下旬には他にもトウゴクミツバツツジなどが咲いています。ぜひお出かけください。なお、チョウジザクラとして園芸店で売られているフジモドキは、ジンチョウゲの仲間であり、全く違うものですのでご注意ください。

おさむ

編集後記

成人式に行ってきました。かれこれ十数回もの成人式を見てきましたが、どの成人式の会場でも、級友と久しぶりに顔をあわせて楽しそうに話し込む姿がとても印象的です。例年、成人式では新成人の中から実行委員が選ばれて式の準備に当たっています。今回の特集でも取り上げていますが、スライドショーを作ったり、アトラクションを考えたりと、その年々で趣向を凝らしています。かつて、私も成人式の実行委員をやった(やらされた)ので、取材をしながら昔のことを懐かしく思い出してしまいました。(興野)

地元を離れて暮らしている旧友と久しぶりの再会。成人式の会場では、そんな光景がよく見られます。会うまでは不安の気持ちもあるようで、少し緊張している新成人たちも、再会を果たして少し会話すれば、一緒に時を過ごした当時に戻り、とても晴れやかな表情に。どれだけ時代が移っても、人間のそんな気持ちは変わらないんでしょうね。ファインダー越しにきらきらと輝く彼らの笑顔があまりに眩しく、フラッシュを焚くのを忘れてしまい、紙面でその表情が必ずしも表現できなかったことをお許しください。(平石)

なすしおばら
珍百景

あなたの"珍"を募集中

＜応募方法＞

方法① きらきらホット
なすしおばらに投稿
珍百景投稿用フォームに
必要事項を入力。



方法② シティプロモーション課に電話
☎ 0287(62)7109

●必要事項

住所、氏名(ペンネーム)、電話番号、年齢、性別、珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント(100字程度)

●注意点

※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につながるものなど、掲載できない内容があります。
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから応募してください。
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせていただく場合があります。

野生動物用
カーブミラー？



投稿者 栃木弁っていいよね さん(40代男性 共聖社)
撮影場所 金沢地内の山林(撮影日 H29.9)

細い獣道、動物たちも対向注意ということでしょうか…？

3 2 5 8 5 0 1

お手数ですが
62円切手を
貼ってください

那須塩原市役所
シティプロモーション課
「広報なすしおばら係」行

ご住所 □□□-□□□□

那須塩原市

※掲載する場合は実名ではなく、イニシャルまたはペンネームで掲載します。

フリガナ ペンネーム
お名前 (希望者のみ)

☎電話

年齢 歳 性別 男・女

読者プレゼントに応募しない場合は☑をいれる 応募しない



行政情報アプリ「広報紙」が
「マチイロ」としてリニューアル!

マチを好きになるアプリ



自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん!

1 役立つ行政情報を見逃さない! 2 自分に合わせた情報が届く! 3 いろいろなマチの魅力をお届け!

ダウンロードはこちらから



※「広報紙」をご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要があります。 ※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。 ※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで





土坑の復元模型



槻沢遺跡



深鉢形土器

寒い冬は、あったか〜い室内で 重要文化財鑑賞！

本市の重要文化財と聞くと、皆さんは何を思い浮かべますか。「旧青木家那須別邸」や「那須疏水旧取水施設」といった、明治期の開拓に関連する文化財でしょうか。しかし、今から4,000年以上も前の古代の歴史を今に伝える、重要文化財があることを知っていますか。今回は槻沢遺跡の「深鉢形土器」を紹介します。

私のまちの 近い 世界遺産

Topic

槻沢遺跡あれこれ

これまでの調査結果で分かっている遺跡の範囲は東西600m、南北300mにも及びます。また、竪穴住居跡140軒以上、土坑300基以上が見つかっています。他にも、東北南部や北陸地方に分布する複式炉なども見つかり、土器の他にも、他地域との交流を確認することができます。槻沢遺跡の発掘調査は、その一部しか行われておらず、まだまだ、皆さんの足元には古代の歴史が眠っている可能性が…ドキ土器しますね。

この槻沢遺跡の深鉢形土器は、那須野が原博物館で見ることができます。寒い日は暖かい博物館で、古代の歴史に触れてみませんか。

これまでに、5回の発掘調査が行われましたが、その過程で多くの袋状土坑(食料貯蔵用の穴)が見つかり、その一つから、30個の土器がまとまって出土しました。この30個の土器は、ほぼ同時代に穴に投げ込まれており、関東・東北地方の特徴を有しているものや、北陸地方の影響を受けたものなどが混在しています。縄文中期の北関東における関東地域と東北地方の交流を示す大変貴重な資料であることから、30個体一括で国の重要文化財に指定されました。

槻沢遺跡(市指定史跡)は縄文時代中〜後期(約4千年前)の栃木県を代表する大規模な集落遺跡です。これまで、5回の発掘調査が行われましたが、その過程で多くの袋状土坑(食料貯蔵用の穴)が見つかり、その一つから、30個の土器がまとまって出土しました。

目指せ！「日本遺産」

日本遺産 (Japan Heritage) とは、文化財を始めとした地域の歴史的魅力や特色を地域活性化に活用しようという文化庁の事業です。点在する文化財を「ストーリー」として結びつけブランド化を図るもので、文化庁では、2020年までに100件の認定を掲げています。現在、大田原市・那須町・矢板市の3市町とともに明治期の開拓を軸としたストーリーを作成し、日本遺産認定を目指しています。詳しくは [日本遺産](#) [検索](#)

お知らせ